

キックオフ・シンポジウム アンケート集計結果

開催日時： 2016年1月21日(木) ホテル談露館

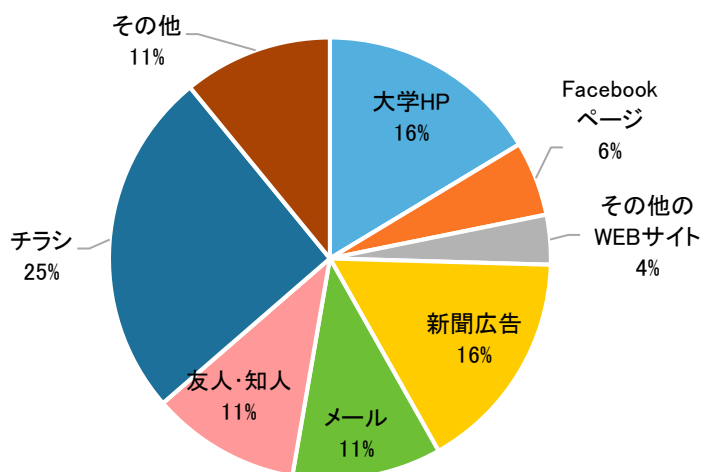
来場者数： 213名

回答者数： 47名

アンケート回収率： 22%

1 今回のシンポジウム全般について、おたずねします。

(1) 今回のシンポジウムをどこでお知りになりましたか。(複数回答可)

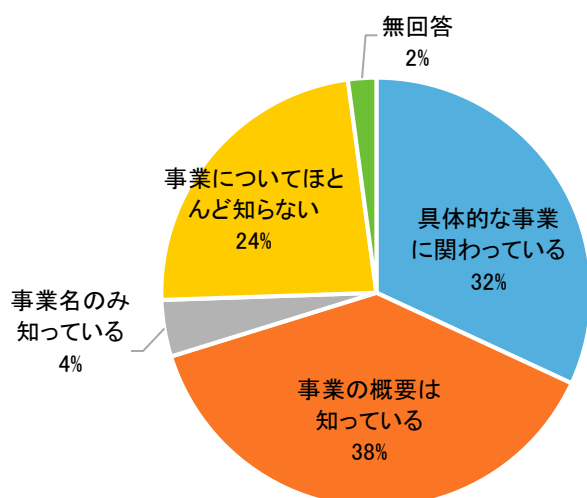


	人数	%
大学HP	9	16
Facebookページ	3	6
その他のWEBサイト	2	4
新聞広告	9	16
メール	6	11
友人・知人	6	11
チラシ	14	25
その他	6	11

<その他回答>

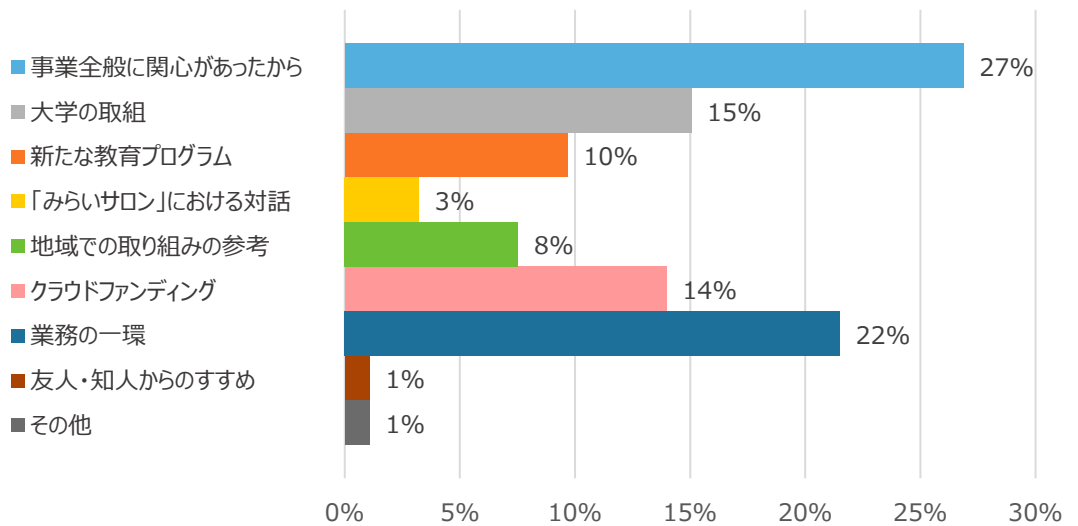
- ・関係者から
- ・新聞記事
- ・山梨大学より

(2) 文部科学省「地(知)の拠点大学による地方創生推進事業」をどの程度ご存じでしたか。



	人数	%
具体的な事業に関わっている	15	32
事業の概要は知っている	18	38
事業名のみ知っている	2	4
事業についてほとんど知らない	11	24
無回答	1	2

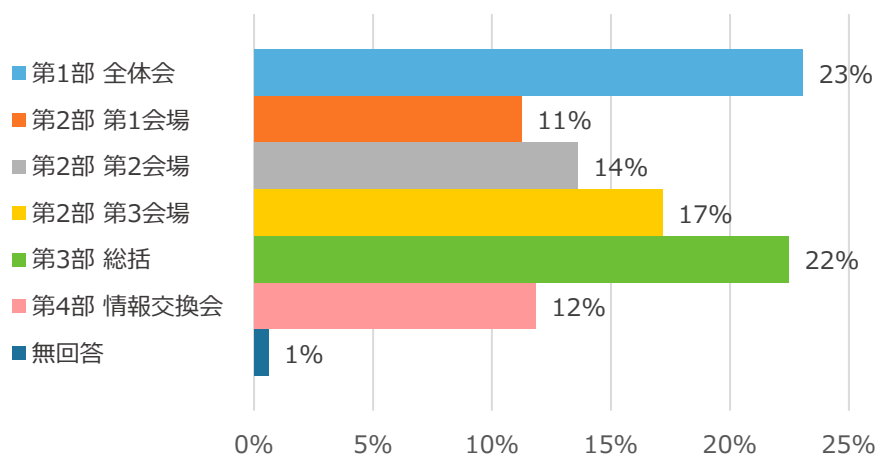
(3) 今回のシンポジウムへ参加を決めた理由は何ですか。(複数回答可)



	人数	%
■ 事業全般に関心があったから	25	27
■ 新たな教育プログラムに関心があった	9	15
■ 大学の取組に関心があったから	14	10
■ 「みらいサロン」における対話に関心があったから	4	3
■ 地域での取り組みの参考のため	7	8
■ クラウドファンディングに関心があったから	13	14
■ 業務の一環として	20	22
■ 友人・知人からのすすめ	1	1
■ その他	1	1

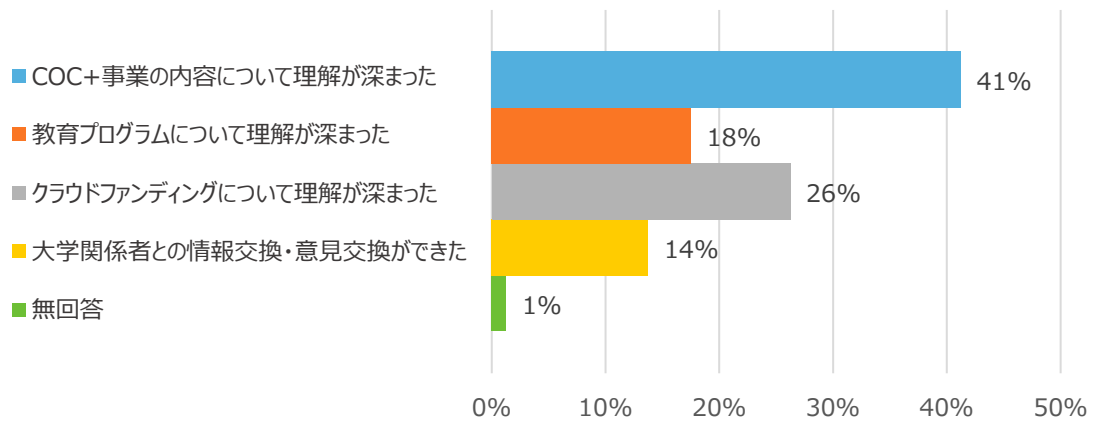
<その他回答>
・子どもたちの未来の為に

(4) 今回のシンポジウムでは、どのプログラムにご参加されましたか。(複数回答可)



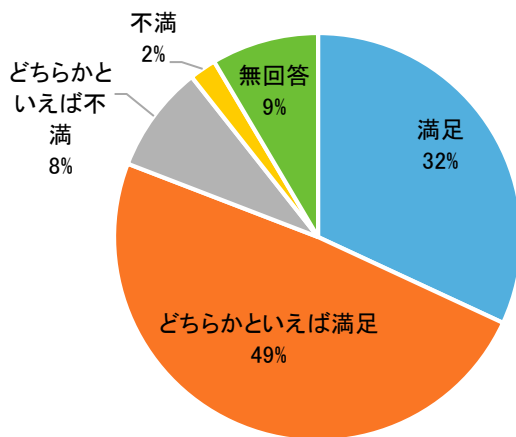
	人数	%
■ 第1部 全体会	39	23
■ 第2部 第1会場「地域と大学の対話の場（みらいサロン）」	19	11
■ 第2部 第2会場「大学COC事業からCOC+に向けて」	23	14
■ 第2部 第3会場「やまなしクラウドファンディング・オープニングイベント」	29	17
■ 第3部 総括	38	22
■ 第4部 情報交換会	20	12
■ 無回答	1	1

(5) 今回のシンポジウムについてどんな点が良かったですか。(複数回答可)



	人数	%
■ COC+事業の内容について理解が深まった	33	41
■ 教育プログラムについて理解が深まった	14	17
■ クラウドファンディングについて理解が深まった	21	26
■ 大学関係者との情報交換・意見交換ができた	11	14
■ 無回答	1	1

(6) 今回のシンポジウム全般に対する満足度はどの程度ですか。



	人数	%
満足	15	32
どちらかといえば満足	23	49
どちらかといえば不満	4	8
不満	1	2
無回答	4	9

(7) (6) の理由をお聞かせ下さい。

- ・参加させていただいたプログラムは、いずれも内容の濃い話が聞いてよかったです。
- ・学生と企業のマッチングが目的であるとお話でしたので学生が参加していないのは、根本的な大きな問題だと思います。10～20人くらいでも参加していれば意見が聞けます。
- ・後藤知事の不参加がガッカリした。
- ・タイムスケジュールに沿っていただきたいです。
- ・地(知)の拠点COC+、キックオフ・シンポジウム全て、広く深く勉強させてもらいとても良かったです。ありがとうございました。
- ・大学の学長、副学長など各分野でのトップの話が聞けたため、事業の方針を深く理解することができた。
- ・FAAVO齋藤さんのプレゼンを聴く機会がありよかったです。
- ・クラウドファンディング起業者の生の声を聞いた。
- ・もう少し具体性が欲しかった。
- ・おおむね順調だと思います。
- ・分かりにくい(主たる要因)

- ・産学官金労言の連携促進。
- ・大学の関係者と交流できて良かったです。
- ・多くの団体の参加と連携が感じられた。
- ・事業の主人公である学生や個別企業の参加が少なかったこと。当事者である学生が今後の盛り上げりに寄与してくれると思うから。
- ・総括が良かったと思います。
- ・多くの関係機関からの情報が得られ、参考になりました。いろいろと考えることが出来ました。
- ・山梨のユニークな取組が理解でき参考になった。
- ・今後の自己業務へ生かせる。
- ・オール山梨の取組の可能性を感じられた。
- ・並行開催（第2部）の内容を知る時間的余裕がなかった。
- ・みらいサロンが開かれたこと→継続化
- ・地域にある会社として独自性が大切だと感じている。このような活動に参加して事業を拡げたい。

(8) 次回の参考とさせていただくため、今回のシンポジウムの内容や進め方について、ご意見がありましたらご記入下さい。

- ・FAAVO齋藤氏の講演の後に10分程度質疑応答の時間があつたほうが良かったと思います。
- ・特に今のところありません。
- ・今回は大学関係者・自治体の参加者がほとんどだったので、次回以降はもっと地域の団体や関わりたい人達に向けたPR方法があるといいなと思います。
- ・学生たちや若者や子育て支援というテーマからもっと女性がつながりやすい方法があるといいですね。
- ・会場が駐車場が広くて大勢の人が来やすい場所がいいなと思います。
- ・シンポジウム会場には机が必要だと思います。机がないと勉強の成果があがりません。また、シンポジウムの登壇者が男性ばかりというのはおかしいと思うひとはいなかったのでしょうか？
- ・進め方は良いがタイムキーパーがいたらより良かった。
- ・分科会の内容紹介が事前に告知されていればよかった。
- ・第2部はやや工夫の余地がありそう。
- ・ちよつと長くて疲れました。
- ・良好でした。総括のパネリストの時間配分を考慮したい。

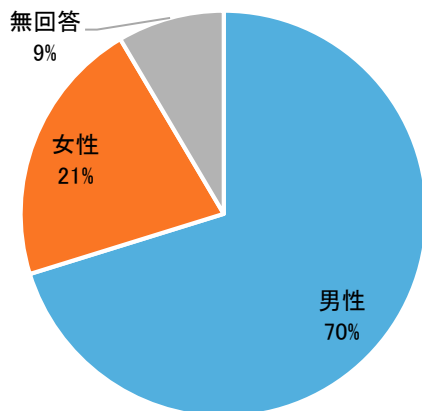
2 その他、COC+事業全般に関するご意見・ご感想や今後の連携・協働の可能性などについて、ご自由にご記入をお願いします。

- ・山梨中銀、酒井氏の話の中で連携は良いけれど、時間がたつと目的を見失いがち。という話が心にさざりました。形だけではなくスピーディーに行動していける連携・協働であることを強く望みます。
- ・中小企業団体中央会、中込氏はインターンシップで顕在化したニーズをもっておられますので、どなたか解決・手助けしてあげると意味がとてもあると思います。
- ・FAAVO齋藤さんは、山梨中銀へ店頭TVのサーチフィールドとしてアニメーションの営業をすればつながるかも？と思いました。
- ・空席が目立ちました。もっと周知させるべきです。よい事業ですのもったいないです。
- ・地域全体、日本全体、世界全体の事を学びました。ありがとうございました。
- ・山梨県成長産業創造課の斉藤です。ぜひ起業創業とCOC+の連携をお願いします。
- ・COC+の実現には産学官金労言の連携と役割の明確化が大切だと感じました。地方創生に向けて、各機関が情報交換を行える場があれば良いと思いました。
- ・意志統一に努力する必要がある。

- ・良い成果が出ると良いと期待しています。
- ・情報受け渡しのネットワークの確立が必要かと思います。
- ・みらいサロンはパーティーの仕切りでしたが、会話しづらい面があった。
- ・シンポジウムの進行やCOC、COC+事業の内容など大変参考になりました。ありがとうございました。

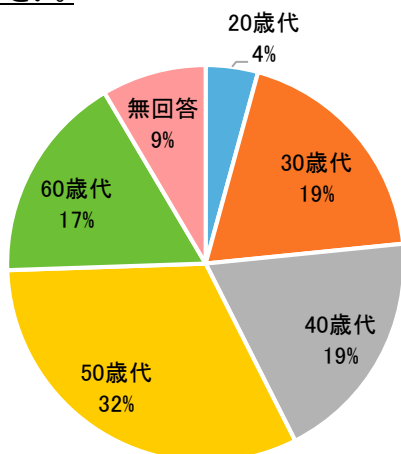
3 最後にご自身についておたずねします。

(1) あなたの性別はどちらですか。



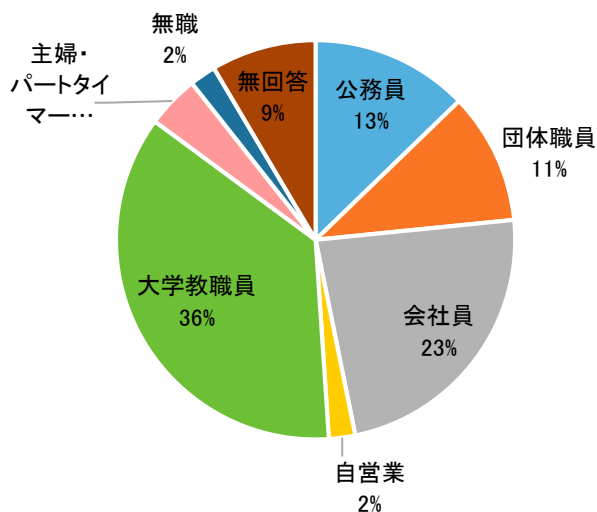
	人数	%
男性	33	70
女性	10	21
無回答	4	9

(2) 年代を教えてください。



	人数	%
10歳代	0	0
20歳代	2	19
30歳代	9	19
40歳代	9	32
50歳代	15	17
60歳代	8	9
70歳代	0	0
無回答	4	4

(3) あなたの主な職業は次のうちどれですか。



	人数	%
公務員	6	13
団体職員	5	11
会社員	11	23
自営業	1	2
大学教職員	17	36
主婦・パートタイマー	2	4
無職	1	2
無回答	4	9